

## メルコヴォドネンスコエ褐炭鉱床の開発

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	メルコヴォドネンスコエ褐炭鉱床（オリスキー地区）を開発し、褐炭加工工場を建設する。 潜在的埋蔵量：10億 t
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	13,475（4.5億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	13,475（4.5億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	

## マガダン州

資源（石油・天然ガス）

### オホーツク海大陸棚石油・天然ガス鉱床の開発（マガダン1、2）

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オホーツク海大陸棚石油・天然ガス開発「マガダン1」、「マガダン2」を開発する。 総面積：3.02万km <sup>2</sup> 。炭化水素資源は26.5億tと評価されている。
総事業費（100万ルーブル）	1,960,000（653億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	490,000（163億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）
政府/地方自治体による支援	国家レベルのプロジェクトであり、開発の枠組みが決まれば国の支援等は確実
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○北オホーツク海域のマガダン沖大陸棚の石油・天然ガス開発プロジェクト（マガダンI、II、III、IV）。マガダンI、IIの地震探査の結果、石油・コンデンセート13億940万t、天然ガス1兆1,884億m<sup>3</sup>の資源量が確認された（ロシア科学アカデミー極東支部北東科学研究所）。</p> <p>○2011年4月時点で、鉱区ライセンスをめぐる入札は実施されていない。</p> <p>○マガダン1は東イズマイロフスカヤ、南スバファリエフスカヤ、チリコフスカヤ、フミテフスカヤ2などの有望構造を含む。</p> <p>○マガダン2はナガエフスカヤ、マガダンスカヤ1、マガダンスカヤ2、オリニンスカヤなどの有望構造を含む。</p>	
コメント	
<p>○ロシアで大陸棚開発プロジェクトに外国企業が関与することは事実上難しく、開発にあたってはロスネフチやガスプロムなど大手石油・ガス会社の積極的な参加が不可欠であるが、両社が関心を示していないため、近い将来、同プロジェクトが始動する可能性は低い。州政府や報道によると、ロスネフチが開発に関心を示し、データ等を収集しているが、具体的な動きはない。</p> <p>○マガダン州行政府は外資参加による開発に期待を寄せるが、国家レベルのプロジェクトであり、関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、連邦政府、ロスネフチもしくはガスプロムにコンタクトをとるべき</p>	

## オホーツク海大陸棚石油・天然ガス鉱床の開発（マガダン3、4）

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オホーツク海大陸棚石油・天然ガス開発「マガダン3」、「マガダン4」を開発する。 総面積：3.5万km <sup>2</sup> （マガダン3は約1万5,000km <sup>2</sup> 、マガダン4は約2万km <sup>2</sup> ） 炭化水素資源は23億tと評価されている。
総事業費（100万ルーブル）	1,715,000（571.7億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	不明
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）。探査が十分に行われていない。
政府/地方自治体による支援	国家レベルのプロジェクトであり、開発の枠組みが決まれば国の支援等は確実
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○2011年4月時点で、鉱区ライセンスをめぐる入札は実施されていない。</p> <p>○マガダン3とマガダン4では探査が十分に行われていない。</p> <p>○マガダン3はウマルスカヤ、ズィリャンスカヤなど4つの有望構造を含む。</p> <p>○マガダン4はエヴェンスカヤ、ヴェルフネコルニロフスカヤなど11の有望構造を含む。</p>	
コメント	
<p>○ロシアで大陸棚開発プロジェクトに外国企業が関与することは事実上難しく、開発にあたってはロスネフチやガスプロムなど大手石油・ガス会社の積極的な参加が不可欠であるが、両社が関心を示していないため、近い将来、同プロジェクトが始動する可能性は低い。州政府や報道によると、ロスネフチが開発に関心を示し、データ等を収集しているが、具体的な動きはない。</p> <p>○マガダン州行政府は外資参加による開発に期待を寄せるが、国家レベルのプロジェクトであり、関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、連邦政府、ロスネフチもしくはガスプロムにコンタクトをとるべき</p>	

## ネヴェリカン金銀鉱床の探査作業

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	ネヴェリカン金銀鉱床（セヴェロ・エヴェンスキー地区）の探査作業を行う。 予想埋蔵量（カテゴリーC2） 鉱石132.7万 t、金4.3 t、銀429 t 予想埋蔵量（カテゴリーP1） 鉱石599.7万 t、金4.2 t、銀299 t
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	147.0（490万ドル） 探査事業のみで、その後の開発・採掘は未定
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	147.0（490万ドル）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）。探査は未実施
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件 ○探査事業だけであり、その後の開発・採掘については改めて入札を行うことになる。探査事業を行った企業に優先的に開発・採掘権が与えられる可能性はあるが、100%ということはない。	
コメント	
○鉱区はマガダンから離れており、輸送に難がある。 ○ロシアで大規模鉱床に外国企業が単独で参加することは難しく、開発にあたってはポリメタルやペトロパヴロフスク、ポリュス・ゾーラタなど大手金採掘会社の積極的な参加が不可欠である。セヴェロ・エヴェンスキー地区では、ポリメタル傘下のセレヴロ・マガダンが積極的に鉱区を取得しており、今後同社が関心を示す可能性がある。 ○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、マガダン州で活動する金採掘会社にコンタクトをとるべき	

## 錫鉱床の開発

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン州内に24ヵ所ある錫鉱床を開発する。 主要な鉱床はオムスクチャンスキー地区に集中する。 24鉱床の埋蔵量は4万8,130 t
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast
住所	Head: Prokazin Viktor Nikolaevich 14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27, 60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.ru
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○錫は1930年から1956年にかけて、6.9万 t が採掘された。1994年まで散在する鉱床で金採掘会社が錫を採掘した。1994年以降、錫の採掘と探鉱は行われていない。州内では66以上の錫の鉱床が発見されており、探査済み総埋蔵量は5万2,400 t である。2010年1月時点での政府の埋蔵量表では、錫の埋蔵量は16鉱床で1万7,685 t（B+C1+C2）である。</p> <p>○主な鉱床としては、オムスクチャン周辺のヒヴォフチャン、カニオン、レスノエ（オムスクチャンスキー地区）、セイムチャン周辺のチャパエヴァ、ラゾ（スレドネカンスキー地区）などがある。埋蔵量は117 t から1万3,606 t まで、小規模に属する。</p> <p>○錫は、液晶ディスプレイや有機ELの電極、車のフロントガラスなどに使われるが、景気回復で新興国を中心に世界的に錫需要が急増。主要生産国の中国やマレーシアの減産もあり、銅と同様に、価格が高騰している。ロンドン金属取引所の錫価格は、2008年後半には1 t あたり1万ドル前後まで下がったが、2009年に入り反転。上昇を続け、リーマン・ショック前の水準を上回る2万6,000ドルを突破した（2010年12月17日の錫価格（3ヵ月先物）は1 t あたり2万6,250ドル）。</p> <p>○錫は戦略的資源ではないため、外資が単独で権益を獲得することは可能。ただ、外資単独での権益獲得は難しく、ロシア企業との間で合弁をつくった方がより確実である。入札は、鉱区に関心をもつ企業が2社以上、つまり意向申請書が2社以上から提出された段階で実施する。</p>	

## オロヨーク銅鉱床の開発

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	<p>マガダン北部のコルィマ川中流左岸に位置する大型未開発鉱区・オロヨーク鉱区を開発する。</p> <p>同鉱区はオロヨーク、ルチスト、オピト、ゼリョンスイ・プラストの4鉱山（銅の砂岩・岩の堆積地）と斑岩銅・モリブテンの堆積地のネヴィジムカからなる。</p> <p>推定埋蔵量は銅1,100万t、銀1万6,500t、鉛55万t、亜鉛70万tとされる。鉱区への道路や送電線は未整備であり、開発にあわせて整備する予定。</p>
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast
住所	Head: Prokazin Viktor Nikolaevich 14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use:
住所	Head: Mikhailov Sergey Borisovich 11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○銅の需要は、世界経済がリーマン・ショック後の落ち込みから回復するとともに急増している。新興国の経済成長を背景とした資源需要の世界的な急増により、価格も高騰し、リーマン・ショック前の水準を回復している（取引の指標となるロンドン金属取引所の銅価格（3ヵ月先物）は1tあたり9,073ドル（2010年12月17日））。資源はますます手に入れにくくなっており、とりわけ銅は中国での需要が急増し、世界の約3分の1を占める。価格が上がれば、開発条件の悪い鉱山でも採算があうようになる。道路や電力などがまったく整備されていないオロヨーク鉱区もその1つであり、価格動向次第では開発が一気に進む可能性がある。</p> <p>○オロヨーク鉱区の開発とインフラ整備は同時に進められる。水力発電所が建設中のウスチスレドニカンスクから同鉱山まで道路と送電線を建設する。2013年までに設計を終え、2015年に着工する計画である。外資が参加する場合、ロシア企業との間で合弁会社を設立することになる。銅の場合、外資単独での権益獲得は難しい。開発権を獲得した企業は、まず具体的な地質調査を5年くらいかけて行い、その後2～3年かけて精錬工場の計画をたてることになる。</p>	

## 非鉄金属鉱床の地質調査

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オセンネエ・オクシンスキー区画の非鉄金属鉱床（モリブテン、銅、タングスタン）の地質調査
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階（鉱区ライセンスをめぐる入札は未実施、いつ実施されるかも未定）
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
連絡先（組織・氏名）	Magadan Oblast Committee on Subsoil Assets Use: Head: Mikhailov Sergey Borisovich
住所	11, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-96-10
Fax	(4132) 62-20-90
e-mail	kpr@mfgi.magadan.ru geolcom@online.magadan.su
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	

### かすれ石・斑れい岩鉱床の開発

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	かすれ石・斑れい岩鉱床「プリトラスソヴォエ」（ハスインスキー地区）の開発 採掘量（カテゴリーB）：43.2万m <sup>3</sup> 採掘量（カテゴリーC1）：163.4万m <sup>3</sup> 採掘量（カテゴリーC2）：192.8万m <sup>3</sup>
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Department of National Resources of the Administration of Magadan Oblast Head: Prokazin Viktor Nikolaevich
住所	14, Proletarskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 69-97-27、60-71-91
Fax	(4132) 62-49-11
e-mail	nedra@regadm.magadan.ru
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	



## マガダン空港の改修(第1フェーズ)

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン空港を改修する（第1フェーズ）
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	6,000（2億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	6,000（2億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	連邦国家単一会社「マガダン空港」
プロジェクトの進捗状況	未実施
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Federal State Unitary Enterprise “Magadan Airport” Head: Zamarev Sergey Vasiljevich, Acting director
住所	Airport, Sokol Village, Magadan, 685918
Tel	(4132) 60-33-36、60-33-35、60-24-37
Fax	(4132) 62-83-24
e-mail	airport@axer.mssn.ru
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	
コメント	
○現地調査の際、同空港を視察したが、改修が実施されている様子はなかった。 ○改修が行われるにしても、日本企業を含む外資が参加する可能性は小さい	

## マガダン商業港の改修

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン商業港に最新型積み換え設備を導入し近代化する。
実施期間	2011～2013年
総事業費（100万ルーブル）	1,057（3,523万ドル）（2013年）／ 367.5（1,225万ドル）（ROTOBO照会）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	1,057（3,523万ドル）（2013年）／367.5（1,225万ドル） 2008： 2009： 2010： 2011～2013： 1,057（連邦）
推進会社・団体（事業主体）	連邦／OAO「マガダン海洋商業港」
プロジェクトの進捗状況	2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つであるが、現有設備でも貨物を十分取扱うことができるため、改修を実施する予定はない。
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Open Joints Stock Company “Magadan Commercial Sea Port” Head: Zinchenko Andrej Andreevich
住所	Commercial seaport, Magadan, 685000
Tel	(413-2) 69-23-39
Fax	(413-2) 63-05- 52
e-mail	ort@online.magadan.su
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ</p> <p>○マガダン市はウラジオストク北方、海路約2,600kmのところにある人口10万人の港町である。陸の孤島となる冬に備えて、夏の間燃料や物資を輸送しておく北方輸送の受入拠点の1つとして発展してきた。港内は冬場に凍結するが、砕氷船を使って船舶の通年航行を維持している。</p> <p>○港は商業港と石油港からなる。2009年の貨物取扱量は商業港が74万2,600万t、石油港が9万2,600tである。うち90%以上がウラジオストクやヴォストーチヌイ（ナホトカ）からの内航貨物である。主な貨物は石炭、石油、コンテナなどである。</p> <p>○港の歴史は1933年に始まる。今年（2011年）で開港78年を迎える。ソ連時代は人・モノの100%が同港を通じて入っていた。最盛期には年400万tを記録したが、次第に陸路や空路でも入るようになり、取扱量が大きく減少した。そのため、ソ連末期の1989年を最後に大規模な改修は行われていない。現有設備でも現在の2倍の200万tを取り扱うことができるため、計画もされていない。取扱量が今後大きく伸びる見通しはないが、カムチャッカ沖大陸棚での石油・ガス開発でのボーリング設備を同港経由で輸送する計画や、炭鉱開発向け資機材を同港で取り扱う可能性がある。</p> <p>○商業港はマガダン市のナガエヴァ湾奥に位置する。全長952m、接岸バース数5（2番から6番バース）、水深9.75～11.5m、面積14万6,000m<sup>2</sup>、クレーン13基、コンテナ積み替え設備2基、従業員数約320人。港内には、石油専用バースや中小バースもあるが、専用バースであったり、取扱量が少なかったりするため、商業港が事実上、唯一の荷役会社である。アンドレイ・ジンチェンコ社長が同港株97.9%を保有する。</p>	

## マガダン熱併給発電所の改修

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン熱併給発電所を改修・近代化する。
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	2,564.0（8,547万ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	2,564.0（8,547万ドル）
推進会社・団体（事業主体）	ОАО「マガダンエネルギー」、マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	計画段階
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	ОАО “Magadanenergo” Head: Stoletnij Grigorij Vasil'evich
住所	24, Sovetskaya St., Magadan, 685000
Tel	(413-2) 6203800
Fax	(413-2) 607869
e-mail	mail@magadanenergo.ru
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Project Coordinator: Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(413-2) 623257、625005
Fax	(413-2) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	
コメント	
○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的 ○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、ハバロフスクの電力会社本社にコンタクトをとるべき	

## コルムイスカヤ水力発電所～ドゥカト間の高圧線の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	コルムイスカヤ水力発電所～ドゥカト間に220kW高圧線を建設する。 ドゥカトに変電所を建設する。
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	6,755.0（2.3億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	6,755.0（2.3億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	OAO「コリイマエネルゴ」、マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	OAO “Kolyimaenergo” Head: Murin Leonid Arkad'evich
住所	O. Kogodovskogo St., Synegorye Village, Jagodninskij Region, Magadan Oblast, 686222
Tel	(41343) 46969
Fax	(41343) 46918
e-mail	energo@ya.msi.ru
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Project Coordinator: Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 623257、625005
Fax	(413-2) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	
コメント	
○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的 ○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、ハバロフスクの電力会社本社にコンタクトをとるべき	

## ドゥカト～アルイラフ～ルンノエ水力発電所間の送電線の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	ドゥカト～アルイラフ～ルンノエ水力発電所間に110kWの送電線を建設する。 アルイラフとルンノエに変電所を建設する。
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	6,755.0（2.3億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	6,755.0（2.3億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	ZAO「ポリメタル」、マガダン州政府
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Project Coordinator: Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 623257、625005
Fax	(413-2) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	
コメント	
○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的 ○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、事業主体のZAO「ポリメタル」にコンタクトをとるべき	

## オロトゥカン～パラトカ～ツェントラリナヤ間の高圧線の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オロトゥカン～パラトカ～ツェントラリナヤ間に220kW高圧線を建設する。 総延長：316km
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	8,403.9（2.8億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	8,403.9（2.8億ドル）（うち連邦8,000、民間403.9） 2008： - 2009： - 2010： 403.9（民間） 2011～2013： 8,000（連邦）
推進会社・団体（事業主体）	民間（OAO「マガダンエネルギー」）
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	OAO “Magadanenergo” Head: Stoletnij Grigorij Vasil'evich
住所	24, Sovetskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 6203800
Fax	(4132) 607869
e-mail	mail@magadanenergo.ru
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Project Coordinator: Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 623257、625005
Fax	(4132) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ</p>	
コメント	
<p>○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的</p> <p>○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、ハバロフスクの電力会社本社にコンタクトをとるべき</p>	

## ツェントラリナヤ～ソコル～パルトカ間の高圧線の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オロトゥカン～パルトカ～ツェントラリナヤ間に110/35kW高圧線2線を建設する。 総延長：98km（32km+66km）
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	993.0（3,310万ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	993.0（3,310万ドル）（うち連邦893、民間100） 2008： - 2009： - 2010： 313（連邦213、民間100） 2011～2013： 680（連邦680）
推進会社・団体（事業主体）	民間（OAO「マガダンエネルゴ」）
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	OAO “Magadanenergo” Head: Stoletnij Grigorij Vasil'evich
住所	24, Sovetskaya St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 6203800
Fax	(4132) 607869
e-mail	mail@magadanenergo.ru
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Project Coordinator: Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 623257、625005
Fax	(4132) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ</p>	
コメント	
<p>○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的</p> <p>○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、ハバロフスクの電力会社本社にコンタクトをとるべき</p>	

## ウスチ・スレドネカンスカヤ水力発電所の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン州スレドネカンスキー地区ウスチ・スレドネカン村に水力発電所を建設する。 定格出力：120MW（2013年）／570MW（ROTOBO照会）
実施期間	2008～2013年 2012年に第1ユニット稼働開始、2017年にフル稼働開始
総事業費（100万ルーブル）	5,780.9（1.9億ドル）（2013年）／ 45,177（15.1億ドル）（ROTOBO照会）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	5,780.9（1.9億ドル）（うち連邦5,690.9、民間90） 2008： 20（民間20） 2009： 2,410（連邦2,380、民間30） 2010： 2,858（連邦2,818、民間40） 2011～2013： 492.9（連邦492.9）
推進会社・団体（事業主体）	The Federal Energy Agency OAO “Lengidroproekt HidroOGK” （民間事業）
プロジェクトの進捗状況	建設中
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Building owner: OAO “Ust'-Srednekanskaya hydroelectric power station”
住所	Registered : 84/2, Proletarskaya St., Magadan 7, Kogodovskogo St., Synegorye Village, Yagodninskiy Region, Magadan Oblast
Tel	(41343) 47-191
Fax	(41343) 47-191
e-mail	energo@kolymamsk.ru
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州政府から回答のあった日本企業との協力希望案件                  ○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ                  ○マガダンの電力システムはロシアの電力システムとは接続しておらず、地域限定である。発電所はコリム水力発電所と熱併給発電所2カ所、ディーゼル型発電所4カ所からなる。</p>	



## 北方（サハ共和国・チュコト自治管区）への道路の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	オムスクチャン〜クバカ（サハ共和国）〜オモロン（チュコト自治管区）に道路を建設する。
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	18,104（6.0億ドル）
うち今後必要な投資額（100万ルーブル）	18,104（6.0億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	Administration of Magadan Oblast Karpenko Nikolaj Borisovich, first deputy governor of Oblast
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 623257、625005
Fax	(4132) 607917
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件	
コメント	
○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的 ○関心のある企業は上記のコンタクト先ではなく、モスクワの連邦機関にコンタクトをとるべき	

## 宝石・貴金属の生産

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン州ハスィンスキー地区で宝石・貴金属を生産する。 20kg以上/年の金箔を生産するための設備を購入・建設する Construction of jewelry production workshop
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	49.0（163.3万ドル）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	49.0（163.3万ドル）
推進会社・団体（事業主体）	OAO「コルマ精錬工場」（“Kolymisky Refinery”）
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	OAO “Kolymisky Refinery” Feoktistov Vladislav Aleksandrovich
住所	Hasynskij Region, Hasyn Village, Magadan Oblast, 686135
Tel	(41342) 92901
Fax	(41342) 92901
e-mail	refineru@sferacom.Ru refineru@sferacom.ru
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○工場はマガダンから車で1時間のところにある。</p> <p>○工場はマガダンだけでなく、サハ共和国やチュコト自治管区で産出された金・銀も製錬している。同工場では32 t /年の金と300 tの銀を処理している。処理能力は金が最大50 t、銀が最大450 tである。</p>	
コメント	
○ロシア単独で実施できる案件であり、外資の関与は資機材等の供給など限定的	

## 木材加工コンプレックスの設立

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	木材加工施設を建設する。 生産計画は産業用材8.5万m <sup>3</sup> を含む12万m <sup>3</sup> /年 製品はアジア・太平洋諸国に輸出する。
実施期間	
総事業費（100万ルーブル）	20,000（6.6億ドル）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	20,000（6.6億ドル）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州林業局
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名）	first deputy governor of Oblast Karpenko Nikolaj Borisovich
住所	6, Gor'kogo St., Magadan, 685000
Tel	(4132) 62-32-57、62-50-05
Fax	(4132) 60-79-17
e-mail	POSTMAST@REGADM.MAGADAN.RU
追加情報	
<p>○ROTOBOの照会に対しマガダン州行政府から回答のあった日本企業との協力希望案件</p> <p>○マガダン州第1副知事がコンタクト先→同副知事主導のプロジェクト</p>	
コメント	
<p>○州副知事が主導しているプロジェクトということで「怪しさ」があるが、逆に事業推進の上で強いサポーターになる可能性も</p> <p>○伐採した木材を伐採地からマガダン港までどう輸送するのかが問題。マガダンから消費地への輸送でも問題あり</p>	

## パラトカ〜クル〜ネクシカン間の道路の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	パラトカ〜クル〜ネクシカン間に道路を建設する。 総距離：136.465km
実施期間	2008～2013年
総事業費（100万ルーブル）	6,820（2.3億ドル）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	6,820（2.3億ドル）（うち連邦6,200、地方620） 2008： 550（うち連邦500、地方50） 2009： 670（うち連邦600、地方70） 2010： 800（うち連邦700、地方100） 2011～2013： 4,800（うち連邦4,400、地方400）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	不明
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名） 住所 Tel Fax e-mail	
追加情報	
○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ	

## コルマ～アナドゥリ間の道路の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	コルマ～オムスクチャン～オモロン～ビリビノ～コムソモリス キー～アナドゥリ（チュコト自治管区）線のマガダン州域内の道 路を建設する。 総距離：440km
実施期間	2008～2013年
総事業費（100万ルーブル）	5,830（1.9億ドル）
うち今後必要な投資額 （100万ルーブル）	5,830（1.9億ドル）（うち連邦5,300、地方530） 2008： 2009： 2010： 80（地方80） 2011～2013： 5,750（連邦5,300、地方450）
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州行政府
プロジェクトの進捗状況	
政府/地方自治体による支援	
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名） 住所 Tel Fax e-mail	
追加情報	
○2013年までの極東・ザバイカル社会経済発展プログラムに規定されるプロジェクトの1つ	

## 鮭マスふ化場建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン州にある4つの鮭マスふ化場の改修あるいは新規施設の建設、および鮭マスふ化用飼料の建設
推進会社・団体（事業主体）	オホーツク海水産生物資源保護・漁業管理局 マガダン州水産管理局 Magadan NIRO（マガダン水産海洋研究所） 有限会社Tikhrybkom
総事業費（100万ルーブル）	358
資金調達方法	
実施期間	2011年夏以降
プロジェクトの進捗状況	ロシア側事業主体者がロシア連邦政府に鮭マスふ化場の改修・建設事業についての予算申請を行っている。
コンタクト先	
連絡先（組織・氏名） 住所 Tel Fax e-mail	OOO「Tikhrybkom」 Kotov, Mikhail Nikolaevich（社長） Magadan, ul. Portovaya, 1 Tel（4132）62-8090 Fax（4132）60-7151 e-mail main@seawolf.magadan.ru
追加情報	
<p>○マガダン州には4つの鮭マスふ化場が稼働しているが、いずれも老朽化しており、再生産能力が劣っている。設計生産能力は1億2,000万匹だが、老朽化のため、実際には5,900万匹である。このため、同州の鮭マスの漁獲量も恒常的に減少している。</p> <p>○2010年11月22日～28日に、日本から当会担当職員および大日本水産会、水産庁さけますセンター等の外部専門家からなるミッションをマガダン州に派遣し、日本の鮭マスふ化事業の状況、設備・技術についての情報提供を行うとともに、マガダン州の鮭マスふ化事業の現状、鮭マスふ化場の現状、改修および建設プロジェクトの詳細情報を収集した。その際に、当会と有限会社Tikhrybkomの間で、2011年の夏期に再度ミッションを派遣し、より詳細な情報を交換することを約した。</p>	

## オホーツク海の水産資源管理と有効利用

<b>プロジェクトの概要</b>	
プロジェクトの内容	マガダン州沿岸の漁業海域においては、かつて漁労の対象であったアザラシなどの海獣が、ソ連の崩壊や事業の不採算化にともない、海獣が管理されずに増殖し、魚類の水産資源および漁業を脅かす事態となっている。海獣の生息管理と有効利用は、マガダン州の水産業にとって大きな課題となっている。マガダン州では、マガダン州水産管理局、Magadan NIROが中心となり、実験的にアザラシを捕獲し、その脂肪から抽出した成分から健康食品を試験生産している。マガダン州はアザラシなどの海獣の生息管理と有効利用に関わるプロジェクトへの協力を呼びかけている。
推進会社・団体（事業主体）	マガダン州水産管理局 Magadan NIRO（マガダン水産海洋研究所）等
総事業費（100万ルーブル）	
プロジェクトの進捗状況	2010年11月22日～28日に、日本から当会担当職員および外部専門家からなるミッションをマガダン州に派遣し、現地において詳細調査を行った際、マガダン州は日本に対し、アザラシなどの海獣の生息管理と有効利用に関わるプロジェクトへの協力を呼びかけた。
<b>コンタクト先</b>	
連絡先（組織・氏名） 住所 Tel Fax e-mail	Magadan Region Administration Fishery Department Doctor of Biology Putivkin, Sergey Viktorovich Magadan, ul. Gorikogo, 6 Tel (4132) 60-7694 Fax (4132) 60-7694 e-mail putivkin@regadm.magadan.ru
<b>追加情報</b>	
<p>○アザラシオイルは、DHA、EPA、DPAを豊富に含んでおり、その製品は、血管強化、生活習慣病予防、体力維持等によいとされている。日本では、主にカナダより粗精製されたものが輸入されており、いくつかの日本のメーカーの工場では特別な精製工程を経て不純物を取り除いたうえ、さらに、脱臭・冷却・ろ過を行って製品化されている。</p> <p>○また、アザラシオイルは化粧品でも「保湿成分」として、大変多くの商品に使われている。この他、爪や毛髪へのトラブル対策や、血中脂質に対する効果、骨に対する効果、として化粧品、サプリメントに使用されている。</p> <p>○もし、マガダン企業で日本の品質基準に比べられる材料が提供されるならば、ビジネスになる可能性が大きいといえる。ロシアからの食品輸入については、量・品質、輸送路について課題が多いが、今後も関係者と情報交換を行っていく。</p>	

## 水産冷凍・冷蔵倉庫の建設

プロジェクトの概要	
プロジェクトの内容	マガダン州の主要な水産会社であるマガダンリュバ (Magadanryba) 社は、事業拡張計画の一部として、同社の所有する水産加工工場跡地に、敷地面積1,000㎡程度、容量80～500 tの水産加工場、それに付随する原料および製品保管用の冷凍・冷蔵倉庫建設プロジェクトを策定している。
推進会社・団体 (事業主体)	有限会社マガダンリュバ (Magadanryba)
総事業費 (100万ルーブル)	50万～70万ドル
資金調達方法	自己資金
プロジェクトの進捗状況	マガダンリュバ社の事業拡張計画が不明確な部分も多い。
コンタクト先	
連絡先 (組織・氏名)	OOO「マガダンリュバ」 (Magadanryba) Telenkov, Ruslan Nikolaevich (社長) Fedorov Sergey Vladimirovich (副社長) Gavrilov Dmitry Petrovich (副社長)
住所	Magadan, ul. Proletarskaya, 11, kab.312
Tel	Tel (4132) 62-0961
Fax	Fax (4132) 62-4071
e-mail	e-mail ruba-tehnolog@rambler.ru deik63@mail.ru
追加情報	
<p>○2010年11月22日～28日に、日本から当会担当職員および外部専門家からなるミッションをマガダン州に派遣し、現地において詳細調査を行った。</p> <p>○現時点において、マガダンリュバ社の事業拡張計画が不明確な部分があり、ロシアの建材などの輸入に対する規制が厳しい面や永久凍土地帯における日本の建設技術の適用可否など懸念される要素もあるが、同社の経営陣は水産冷凍・冷蔵倉庫の建設に当たっては、日本の設備導入を図りたいとの意向が強い。日ロ間の協力案件となるよう、今後も情報交換を行っていく。</p>	